



カワハギは3回目の夢乃さんにもナイタータイムをキープ



▲型がいいだけに引き味も満点
▲良型が宙を舞う



▲剣崎沖のカワハギは、今後も期待度が高い



▲釣れるカワハギは20~25センチ級主体



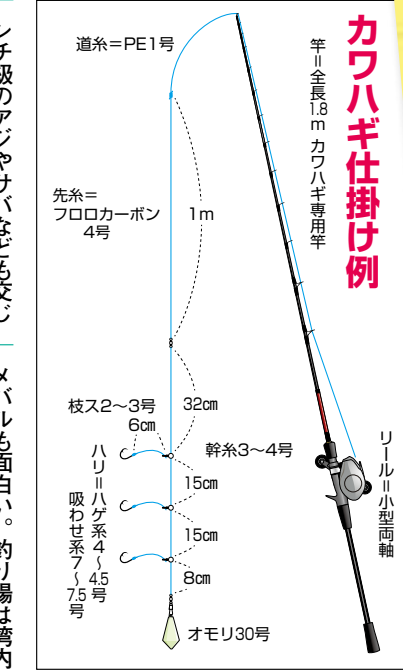
▲幹事の三上さんはテクニクを駆使してカワハギを連発

20~25センチの良型主体に楽しめ日によっては3~4キロクラスも顔を見せる。25~30センチ級のオニカサゴは0.5~1キロ級が中心で最高の鍋ネタになる。マダイ五目も周年楽しめる看板メニューで、冬場は金田湾や剣崎沖の水深50~100メートルを狙う。マダイは0.6~2キロ級が中心で日によっては3~4キロクラスも顔を見せる。25~30センチ

同船は周年オニカサゴを受け付けていて冬場はとくに人気を集める。釣り場は剣崎沖や城ヶ島沖の水深120~130メートル。釣れるオニカサゴは0.5~1キロ級が中心で最高の鍋ネタになる。マダイ五目も周年楽しめる看板メニューで、冬場は金田湾や剣崎沖の水深50~100メートルを狙う。マダイは0.6~2キロ級が中心で日によっては3~4キロクラスも顔を見せる。25~30センチ

これまで漁を生業としていた金信丸が仕立船を本格的に始めたのは20年以上前のこと。現在は漁師でもある岡本健二船長と甥の望月智仁船長が舵を握り、様々な釣り物を常時2隻体制で楽しませている。

常時2隻体制で金田湾や剣崎沖などの人気ターゲットを案内



20年前のタックルで釣りました! by 杉浦夢乃さん

幹事の三上秀人さんの姪っ子にあたる杉浦夢乃さん。カワハギ釣りは3回目、当日使っていたタックルがなんとも懐かしいものだったのでお話を聞いてみました。「以前は釣りをやっていた父に『カワハギ釣りを始めたよ。と言ったら20年前のカワハギ釣りを始めたよ。と言ったら20年前のカワハギ釣りを始めたよ。と言ったら20年前のカワハギ釣りを始めたよ。と言ったら20年前のカワハギ釣りを始めたよ。』」



良型のカワハギを釣り上げニコニコだった夢乃さん。これからお父さんのタックルでカワハギを存分に楽しんでください。

仲間や家族と沖釣りホリデー! Charter boat fishing with friends and family

貸し切り船 ナビ

仕立専門 ●撮影・文/古河好夫

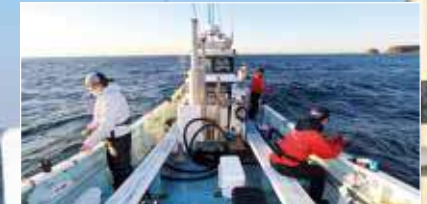
【第30回】三浦半島金田湾

金信丸



今回の釣り仲間 ●取材でお邪魔させていただいたのは、神奈川県横浜市の三上秀人さんが幹事を務めるグループ。釣り物はカワハギです。

三浦半島金田湾の金信丸は、タイ五目を筆頭にアジ五目、カワハギ、アマダイなどを得意とする船宿。休日でも5名からと少人数で仕立てられ、二人の優しい人柄の船長が様々な釣り物を心ゆくまで楽しませてくれる。



▲釣り場は剣崎沖の水深20~30メートル



TARGET カワハギ

岡本健二船長に聞きました! カワハギのコツ

「まずはエサをハリにいていない付けることが大切です。基本的にはオモリを根歩きさせて探っていますが、タタキやタルマセなどを織り交ぜてその日の当たりパターンを見つけてください。もちろん底層を狙うのこともあります。底

から1~2メートルの範囲をソフトな誘いで探って、仕掛けを下げていくときにアタリが出たら即合わせて掛けます。それと掛かったカワハギが大きい場合は、強い引きを竿でいなしながら一定の速度でゆっくりと巻き上げるようにしてください。強引に巻くとハリが折れたりハリスを切られたりします」



三浦半島金田湾 金信丸

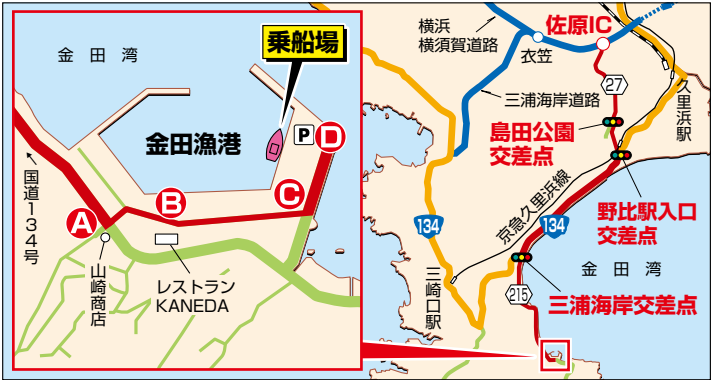
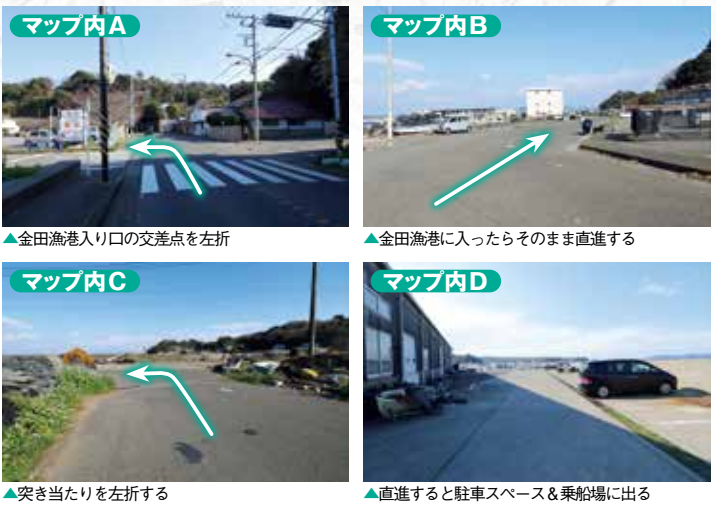
KANENOBUMARU
• Kaneda bay, Miura Peninsula
☎046-886-1318 (詳細は巻末の情報欄参照)

料金プラン

●5名まで4万5000円。1人増し9000円(釣り物により変動あり)。下船後、船着場で精算。



【金田漁港入口から乗船場まで】



《釣り物カレンダー》

釣り物	シーズン(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マダイ五目		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
アジ五目		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
オニカサゴ		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
ワラサ										🐟	🐟	🐟	🐟
キハダ									🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
アマダイ		🐟	🐟								🐟	🐟	🐟
カワハギ		🐟	🐟	🐟							🐟	🐟	🐟
メバル			🐟	🐟	🐟	🐟							

- ### 利用ガイド
- 【予約方法】**
電話にて日程、人数、希望の釣り物などを伝えて日取りを確保
 - 【出船時間】**
5時半～(季節により変更あり) 沖揚がりまで最大7時間
 - 【エサ、氷、仕掛けなど】**
氷付き。エサ、仕掛けは別料金
 - 【レンタルタックル】**
電動リールのセットは2000円、手巻きリールのセットは1000円
 - 【集合場所】**
金田港集合。車は乗船場に隣接する駐車スペースに停める
 - 【備考】**
常時2隻体制で出船。基本的に5名からの出船だが、人数に満たない場合は応相談



幹事の三上秀人さんに聞きました!
魅力はなんといっても船長の腕のよさ! 毎回本当によく釣らせてもらってます!

「金信丸とはもう15年以上の付き合いです。魅力はなんといっても船長の腕でしょう。季節に応じて色いろな釣りを楽しませてもらってますが、毎回本当によく釣らせてくれます。仲間とのんびり楽しめるのもいいですね。今日のカワハギも良型ばかりだし、この記事が本に載ったなら予約が取れなくなるんじゃないかとちょっと心配です(笑)。12月ももちろん予約を入れました。この後は、釣ったカワハギをなじみの飲み屋さんを持って行ってみんなでキモあえパーティーです」

当日は5名で乗船し一人あたりの料金は9000円。ご協力ありがとうございました。

金信丸のここが好き!

せるそうなのでこちらも楽しみだ。舵を握る二人の船長はいずれも優しくほらかな人柄。リリース釣りなどの相談にも快く応じてくれるので、釣行日とメンバーが決まったら気軽に電話してみてほしい。

29センチの大型も登場! 剣崎沖のカワハギは釣趣満点

金信丸を訪れたのは11月19日のこと。神奈川県横浜市の三上秀人さんが幹事を務めるグループがカワハギで仕立てた船にお邪魔させていただいた。15分ほど

走った剣崎沖の水深20メートル前後で開始となった。朝寝坊ともいわれるカワハギ。開始早々はベラなどの外道が掛かるだけだったが、日が上がってくるとカワハギのアタリが出るようになった様子。

船中1枚目の20センチ級を上げたのは幹事の三上さん。三上さんは見事な腕前でその後も20センチ級の本命を連発。あつという間に5枚を釣り上げた。ほかの皆さんにもカワハギが掛かるようになり20〜25センチ級がポツポツと取り込まれる。ワッペンクラスは1枚も交じらず腹周りがパンパンに張った

後半もアタリが続き良型が宙を舞い、右トモで後検寸29センチが登場。こんな光景を見たのは久しぶりである。

カサゴとカワハギの一荷もあつたりして午後2時の沖揚がりまで船上は大いに盛り上がった。この日のトップは三上さんで21枚。田代さんも18枚釣って大満足の様子。剣崎沖のカワハギは良型ぞろいで釣趣満点。この冬のおすすめです。

ナイズサイズばかりで見るとおもしろい。中盤から調子上がったのは右ミヨシで竿を出していた田代耕二朗さん。ヒットパターンを見つけたようで一時は入れ食い状態となり、次つぎにカワハギを釣り上げ後検寸28センチの良型もゲット。

「カワハギ釣りは今日で2回目なんですけど超楽しいです!」と田代さん。三上さんもすでに2ヶタの釣果を上げていて実に楽しそう。

▲カワハギとカサゴの一荷も